

むらやま 議会だより



写真／富本小学校秋季大運動会にて

もくじ

- ◎ 9月定例会…………… P 2～3
- ◎ 決算特別委員会…………… P 4
- ◎ 7月臨時会…………… P 5
- ◎ 一般質問…………… P 6～11
- ◎ 議会活動…………… P 12～13
- ◎ 市民の声…………… P 14



←携帯からはコチラ



9月
定例会

を認定

77万円 87万円

令 和2年第6回定例会は8月31日から9月17日までの会期で開催され、令和元年度決算などの審議を行いました。

一般会計の主な事業はふるさとづくり応援寄付金推進事業・障がい者自立支援給付事業・重度心身障がい(児)者医療給付事業・保育園事業・放課後児童健全育成事業・商工業振興事業・道路維持管理事業・小中学校冷房設備整備事業などで128億6千377万円となりました。

前年度に比べて歳入で約4億2千万円、歳出で約4億4千万円の減額となりました。

条例の一部改正など8件、一般会計補正予算、特別会計補正予算などが提案され、決算9件は決算特別委員会に付託し、全議案原案のとおり認定・可決し閉会しました。



昨年8月に開催された大相撲村山場所



楯岡中新体操部inブルガリア

条例等

◎**村山市水道事業給水条例の一部を改正する条例について**

楯岡新町五丁目地内に水道施設を整備することに伴い、給水区域を追加するため改正するものです。
(全会一致で可決)

◎**村山市手数料条例の一部を改正する条例について**

行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の一部改正により個人番号の通知カードが廃止されることに伴い、当該通知カードに係る手数料を廃止するため改正するものです。
(賛成多数で可決)

◎**監査委員の選任について**

9月30日に任期が満了するので、再任するものです。
古瀬 忠昭氏(楯岡) 再任

◎**教育委員会委員の任命について**

9月30日に任期が満了するので、再任するものです。

井田 慶子氏(楯岡) 再任

大内 敏彦氏(楯岡) 再任

◎**人権擁護委員候補者の推薦について**

12月31日に任期が満了するので、推薦するものです。
板垣 嗣則氏(名取)
片桐 敦子氏(大久保)

表彰

◎**全国市議会議長会より特別表彰**

◆勤続30年表彰

海老名幸司 議員

◆勤続20年表彰

大山 正弘 議員

中里 芳之 議員

森 一弘 前議員



楯山キッズクラブ(学童保育)を旧しろはと保育園へ移転

令和元年度 一般会計決算総額

特別会計決算総額

128億6,3

71億6,3

決算のポイント

- ふるさとづくり応援寄付金として5億7千87万円の寄付をいただき、推進事業として3億4千185万円を支出しました。
- 障がい者自立支援給付事業として介護訓練等給付費や医療給付費・補装具給付費として、4億3千269万円を支出しました。
- 重度心身障がい（児）者医療給付事業として6千876万円を支出しました。
- 保育園事業として保育業務委託料や指定管理料・無償化システム改修・保育室等改修工事・エアコン設置等に3億8千385万円を支出しました。
- 放課後児童健全育成事業として事業委託料や放課後児童クラブ（旧しるはと保育園）施設改修工事・エアコン設置工事・育成事業補助金として1億4千772万円を支出しました。
- 商工業振興事業として大相撲村山場所実行委員会負担金や市商工会運営事業補助金・県信用保証協会保証料補助金・中小企業振興資金貸付金・商工組合中央金庫貸付金として2億2千833万円を支出しました。
- 道路維持管理事業・道路新設改良事業として5億1千646万円を支出いたしました。

一般会計補正予算15億1千506万円追加
総額 180億2千916万円

今回の補正予算のうち7月の豪雨災害対応関連が9億8千900万円、新型コロナウイルス感染症対策関連が1億3千800万円の増額予算となり、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため事業の縮小や中止を行ったもの等については事業費を精査し減額したものです。

補正予算の ポイント

- ◎ 緊急支援対策事業費に4千840万円
新型コロナウイルス感染症対策に中小事業向け事業継続補助金で上限20万円を、児童関係施設職員慰労金で一人5万円を支給する補助金事業です。
- ◎ 災害救助費に3千195万円
水害による住宅に対して修繕料や援護資金貸付金・災害廃棄物処理事業に充てるものです。
- ◎ 農業振興費に4千536万円
豪雨災害により被災した農業機械、ビニールハウスの修理や購入、農作物の消毒や種子購入、農地の小規模復旧にかかる費用を半額補助、交付金を支払うものです。
- ◎ 予防費に1千600万円
65歳以上の方、60歳から65歳未満で心臓、腎臓、呼吸器、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能に障害のある方にインフルエンザ予防接種費用を全額負担するものです。
- ◎ 防災対策費に3千210万円
避難所環境整備としてダンボールベッドや備蓄品の補給、市民センターの冷房未設置個所にエアコンの整備を行うものです。
- ◎ 小学校教育振興費に1億4千486万円
ICT環境整備として一人一台のタブレット全員分、家庭での通信環境整備に使われるものです。
- ◎ 中学校教育振興費に8千125万円
ICT環境整備として一人一台のタブレット全員分、教室用のコンピュータ、家庭での通信環境整備に使われるものです。
- ◎ 災害復旧費に8億6千900万円
農業施設（揚水機・用水路）、林業施設（林道）、公共土木施設（河川）の災害復旧事業に使われるものです。

令和元年度 決算特別委員会



海老名幸司
決算特別委員長

本委員会は、本会議において設置されたあと、去る9月8日に委員会を開催し総括質疑を行い、常任委員会を単位とする2つの分科会を設置しました。予算の執行が適正かつ効率的に行われたか、また施策や事業の目的がどの程度達成され、市民サービスや福祉の向上にどのように貢献したかなどの観点から慎重に審査を行いました。その結果、令和元年度決算については、原案のとおり認定すべきものと決定しました。決算全般については、第5次総合計画における前期基本計画最後の年として、基本計画に基づいた市政運営が行われており、駅西エリア開発事業や子育て世代に寄り添った支援策など、基本目標における定住促進の趣旨に沿った支出がなされていることに加え、小中学校への冷房設備整備や楯岡小学校改築事業など、教育環境の充実が図られており、市民生活の向上へ大きく寄与していると評価するものです。

各分科会での意見、要望、並びに各分科会委員長からの報告を真摯に受け止め、今後の行政執行並び予算編成に反映していただくことを強く期待します。

総務文教分科会

●地域防災対策事業については、各地域における街づくり協議会や自主防災組織など、関係機関の役割や連携について確認を行い、有事において適切な対応がとれる体制を構築するよう要望します。

●駅西エリア開発は、本市における最重要課題の1つです。新型コロナウイルス感染症の影響などで企業進出が難しい状況であると推察しますが、意向調査の結果を基に、今後も積極的に取り組むよう要望します。

●財政運営の健全化に向けた努力を評価しますが、自治体のIT化に伴うシステム関係などの新たな分野の経費については、広域的な共同化の検討を行うなどし積極的な経費削減に努め、より一層の計画的な財政運営を要望します。

●市営バスなどの地域公共交通について運転免許証を自主返納した高齢者への配慮や市民の需要を的確に促え、

より利便性の高い公共交通網の構築を要望します。

●市税収納率が年々向上していますが、滞納繰越分の縮減が課題となっています。引き続き収納体制強化を要望します。

●非常備消防については、消防団員の確保が課題です。再編計画に併せ、機別団員など新たな組織体制の検討と広域的災害を想定した指揮命令系統などの再確認を要望します。

●いじめや不登校の問題に対しては、教育支援センター事業やスクールカウンセラーなどを活用し、組織として取り組むよう要望します。

●市民会館・やまばとなどの施設の有効活用については、今後も様々な企画を行うなど、周知方法の検討を行うよう要望します。

産業厚生分科会

●新規就農の推進に、農地取得要件がハードルとなっている状況が見受けられるため、参入しやすい環境づくりを検討するよう要望します。

●高齢化により離農する生産者が増えていることから、やめる人からやりたい人へ「つながり」仕組みづくりを検討し、構築できるよう要望します。

●道の駅むらやまの農産物直売所運営については、登録者や品物が少ないなどの課題があります。今後運営体制の改革や職員のスキルアップ研修を行うよう要望します。

●老人クラブの活動が健康増進や認知症予防、生きがいづくりに繋がっています。後継者不足などにより、会員数クラブ数が減少している現状です。社会福祉協議会と連携し、

加入しやすい環境づくりの模索と活動に対するサポートを検討するよう要望します。

●空き家対策については、移住政策に活用を検討すると同時に危険な状態にある空き家の所有者に対する指導など、いずれも積極的な取り組みを要望します。

●人間ドックや各種健診が実施されていますが、診断後の判定による再受診が少ない状況にあります。健康寿命を延ばすため再受診率を伸ばす施策を講じ、効果的な推奨方法を模索することを要望します。

●子育てに関する相談業務は、子育て世代に大きな助力となっています。母子保健コーナーが1名と少ないことが心配されます。多岐にわたる相談内容に確実に対応できるように、さらなる体制の整備を要望します。

7月臨時会

一般会計予算
総額

4億1,822万円
163億1,762万円

補正予算のポイント

今回の補正予算は新型コロナウイルス感染症拡大に伴うものです。

議会費△315万円

議会より、各常任委員
員会・議会運営委員
会・議会だより編集委
員会の調査を中止した
ことにより減額するも
のです。

緊急支援対策事業費に
1億3千466万円

学校の休業による放
課後児童クラブの特別
開所や飲食店
等の新生活様
式応援補助・
さくらんぼ価
格安定補助・
ひとり親世帯
に臨時に給付
するものです。

地域活性化事
業費に3千4
26万円

県外進学大
学生向け米等
の支給やお宿
でゆったりプ



お宿でゆったりプレミアム券

レミアム券を交付する
ものです。

商工振興事業に2億3
千530万円

中小企業振興資金
「a」の貸付金及び利
子補給金です。

小中学校管理費に39
7万円

教室・機の飛沫カ
ード設置をするものです。

塩竈市議会よりお見舞金

7月の記録
的豪雨による
浸水被害など
が発生した村
山市を励まし
ようと、交流の
ある宮城県塩
竈市議会の伊
藤博章議長ら
3人が、8月
7日村山市役
所を訪れ、お
見舞金を手渡
しました。受
け取った大山
議長らは感謝を伝
え、その後市の被
害状況を説明し、
塩竈市の震災時の
状況や助言も頂き
ました。



塩竈市議会より豪雨災害のお見舞

議会運営委員会
議会だより編集委員会
高橋菜穂子議員は産
休に入るため、新たな
委員に交替となりまし
た。

議会運営委員会
細矢 清隆
議会だより編集委員会
細矢 清隆

審議結果報告 (9月定例会において賛否の分かれた議案についてのみ記載しました)

議案等の名称	議員名	議決結果	市政・公明クラブ							改革クラブ				無党派		賛成	反対		
			吉田 創	細矢 清隆	田中 正信	矢萩 浩次	高橋菜穂子	秋葉 新一	海老名幸司	石澤 祐一	大山 正弘	高橋 卯任	阿部 正任	犬飼 司	結城 正			菊池 貞好	小山 大地
市長提案議案 第73号 村山市手数料条例の一部を改正する条例について		可	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	×	14	1

議長は可否同数の場合以外は採決に加わりません。

可=可決 否=否決 ○=賛成 ×=反対 欠=欠席 退=退席 議=議長



細矢 清隆

第8期介護保険事業計画へ向けた取り組みの充実

答弁 介護従事者不足を国・県と連携して取り組む

Q 第7期介護保険事業計画の総括と課題について伺う。

A 高齢者数、認定者数は予定どおり推移し、給付費は増加している。

成果は、給付費の適正化について実施指導者会議による内容点検の取り組み、住み慣れた地域で生活継続できること。

課題は、介護従事者について、人材確保の充実、待機者が50人前後いる。施設の整備が進んでいない。

第8期介護保険事業計画に反映させる3点について、①介護予防対策と認知症対策をさらに充実、②地域包括支援センターの取り組みの一体的整備、③介護現場における人材確保、元気な高齢者の参

入で裾野の拡大、ロボット、※ICTの利用など。

Q 介護職の人材確保と育成について。

A 現在取り組んでいる施策がある。

①処遇改善、②多様な人材・育成、③離職防止と定着、④介護職の魅力向上、⑤外国人の受入、整備である。

Q 介護職の賃金改善について伺う。

A 財源と人材が課題である。

今後この議論がされるものと思う、注視したい。

Q 指定管理制度について。

A 労働条件は、スポーツ協



介護予防は地域から！



吉田 創

楯高跡地グラウンドを人工芝にしたらかどうか

答弁 ドーム型多目的屋内運動場を検討している

Q 楯高跡地のグラウンドを人工芝にし、グラウンドゴルフやサッカーができる多目的運動場にはどうか。

A 人工芝は良いと思う。一年中使える場所を検討している。

Q 楯高跡地の体育館は避難所になる予定なのか。

A 避難所として使用することが可能。指定避難所、指定緊急避難場所、全体的に見ながら検討していく。

Q 楯高跡地を新たな防災拠点に位置付け、市街地の安全性向上を図るとの事だが、どのような防災拠点を予定しているのか。

A 中庭部分を防災広場として整備し、災害時の備蓄庫なども検討している。

Q 都市計画道路楯岡東根温泉線から楯高跡地に入る道路が必要だと思うが。

A あればいいと思う。落差が2～3mある。費用対効果を考えて、調査する。

Q 村山駅の東と西をつなぐアンダーパスなどが必要と考える。東北中央自動車道を降りて、楯高跡地、バラ公園、道の駅を直線でつなぐ事が出来るのか。

A その通りだと思う。ある程度の勾配が必要、新幹線フル規格の動向もみていきたい。



楯高跡地グラウンド

※ICT=情報通信技術



菊池 貞好

楯高跡地利活用で新庁舎建設予定地に

答弁 市民の意見を聞きながら

検討していく



犬飼 司

5年、10年後の河西エリアの

未来像は

答弁 心配している

いろいろ手立てはしている

Q 7月の豪雨災害に
おいて、村山市庁
舎の浸水被害が危惧さ
れた。現在、築45年が
経過しており、現庁舎
の建て替えが間違いな
く近未来に訪れる。

今年、市の用地に
なった楯高跡地の現段
階で計画のないグラウ
ンドを将来の市庁舎の
建設予定地として提案
する。

A ハザードマップで
は、4～5mの浸
水が予測されているが、
ここ50年は大きな被害
は起きていない。今は
市庁舎の建て替え、移
転は考えていないが、
これから市民の意見を
聞きながら検討してい
きたい。

Q 7月の豪雨災害で
発生した、悪臭が
漂う災害ごみの現状と
今後の対応について伺
う。



向原緑地公園に集められた災害ゴミ

A 豪雨災害による災
害ごみは推計で、
1千tを上回った。

特に被害の大きかつ
た楯岡中央、大淀、長
島地区の災害ごみ集積
所の悪臭が漂う燃やせ

るゴミや畳は、既に処
理が終了している。

木くずや金属製品は
再資源化が可能なため
リサイクル業者で処理
を進めている。

Q 市内の中でも人口
減少、少子高齢化、
空き家増加、商店減少
が進む河西エリアの未
来像をどう描いている
か。

A 心配している。市
としても何とか手
助けが出来れば良いと
思っている。将来的に
も住んでいけるように
楽しい生活が出来るよ
うに頑張っていく。た
だ、大きなビジョンは
無い。

Q 商業施設誘致の進
捗はどうか。

A 平成29年から食料
品の販売を兼ねた
形態の商業施設を誘致
したいと進めているが、
賃料、条件面で折り合
わず進んでいない。新
たな土地の情報なども
示しているが、先方の
動向について見ていく。

Q 民間の商業施設が
出店できないなら、



河西地域の大動脈、国道347号線

A 買い物難民は全国
的な問題であり、
各自自治体が色々な手を
打っている。

商店の衰退が進んで
いき買物や医者に行
くために、やむをえず
市営バスやデマンドタ
クシーを運行している。
こういう流れになって
いる時に市で店を出す
と、民業圧迫というこ
ともある。ノウハウの
ない市で運営しても赤
字となり、その赤字を
補うのは税金である。
商売は、ノウハウのあ
る、採算が取れる人が
やるべきである。それ
が出来ないので、地元
の商店は少なくなつて
いる。気持ちはわかる
が実現は難しい。



中里 芳之

河川整備計画を見直して早急な実施を

答弁 今回の豪雨を基準にした

対策を求めていく

Q ①国、県の河川整備計画は、今回の

ような豪雨を想定していない。大旦川のポンプ増設を含め、整備計画を見直して早急な実施を求めるべきではないか。②南陽市では、被害を受けた市民を対象に移転費用補助の独自制度をおこなう。本市でも至急検討を。

A ①今回の豪雨を基準にして、それを防ぐようなものを要望していく。②南陽市のことについてよく調べてから返答したい。

Q 福祉避難所の対象者の把握や、福祉避難所についての対象家族への周知徹底がなされていない。問題ではないか。

A 少数者・弱者に対する配慮は当然必要。福祉避難所についての浸透を図っていく。



7月豪雨による村山市中央の浸水の様子

Q 新型コロナウイルス感染拡大に備え、ホテル・旅館などの活用も含め、特定避難所の設定を。

A ホテル・旅館などと協定を結ぶなど、何らかの方策を検討する。

Q 他の避難者に迷惑をかけないように、膳や衛生面、災害への備えなどについて飼育主への啓蒙を徹底しながら、避難所にペットと一緒に避難できるよう検討を。

A 今後検討する。



小山 大地

市長二期目（3年経過）の

公約の進捗は

答弁 市民に周知できて、

ある程度進んでいる

Q 志布市長がリーダーとなり、公約に対してどう取り組んでいるのか、市民の方々は、これらを知る機会があまり無い。この場を、市民の方々に公表する良い機会であると捉えて頂き、3つの公約に対する現在の進捗を伺う。

A 3つの公約は、経験上その後のことも考え、抽象的なものにした。市民にうまく周知できて、ある程度進んでいるものと考えている。

Q 順調に進んでいるようで何よりである。せっかく順調なのであれば、この状況をもっとアピールした方がいいのではないか。

A そういうことをする方もいるが、私は考えていない。

Q 6月議会における現在の職員数削減の考え方について、概ね市長に賛成である。しかし、以前約束したことに対し「現実を見たらできなかった」では、公約を軽く考えて

いるように思える。約束に対する市長のスタンスを伺う。

A やったところは見ず、一部を取り上げていくようで、今後気を付けたいと思う。

志布市長 二期目の公約

- 一、市民生活環境のさらなる向上
- 二、若者の定住促進に向けた子育て支援の強化発展
- 三、未来を担う子どもの教育の充実

志布市長 二期目の公約

総務文教常任委員会
管内視察

○7月16日
楯岡中学校

全生徒数が364名、今年度より市内の中学校が完全給食となりました。生徒よりこんな言葉がありました。

「ご飯がとてもおいしい」、「残飯が少なくなった」しかし、新型コロナウイルス対策で室内は静かに、机を離して食べていました。

我々も、夏カレー、スイカを大変おいしく頂きました。

袖崎小学校

全児童数29名、完全複式学級でした。その中でも、上級生が下級生に勉強を教えている姿が印象的でした。



楯岡中学校給食の様子

○8月17日
災害ゴミ置場

災害廃棄物集積所となっている、長島地区の三ヶ瀬眺望公園予定地と、楯岡地区の向原緑地公園2か所を視察しました。



長島地区災害ゴミ置き場

両集積所には可燃物（家具、畳、布団、衣類など）と不燃物（家電、プラスチック類、ガラス、陶器類等）が山積され悪臭も発生していました。

廃棄物（可燃物、不燃物）の総量が約1千t以上あり、分別後、処分先として、可燃物はクリーンピア共立が一日12t処理、残り（流木、大型木質系ごみ）は、民間の業者にも委託され、不燃物は、金属買取業者（金属混

産業厚生常任委員会
管内視察

○7月15日
子育てステーション

すまいる

（合物）やリサイクル業者へ（テレビ、冷蔵庫、洗濯機、エアコン）また、最終処分業者へ（コンクリート系混合物、瓦類、石膏ボード）搬出されます。処理終了は10月下旬を予定しています。



ぼっぴーるーむの様子

ぼっぴーるーむでは、母子手帳の交付時などに、市の子育て支援事業の周知が図られ、同

時に、ポポーのひろばの利用者増加にもつながっています。利用者の声が生かされ、子育て支援が分かりやすい環境となっています。

道の駅 むらやま

農産物直売所がリニューアルされ、6月は売り上げ、客数ともに例年並みでした。今後は、登録者数を増やしながら、より良い商品を提供することで、収益の増加を見込んでいます。

クアハウス基点

3月から6月の売り上げは、対前年比1億2千万円以上の減収でした。今後、感染症対策を徹底しながら、市・県・国の事業を活用し収益回復を図っていきます。

○8月26日

7月豪雨被災現場視察

7月豪雨災害の被害状況を把握するため、現場調査を行いました。

- 戸沢揚水機場（大槓）
- 揚水ポンプ、電気設備水没被害
- 大久保第2遊水地、

水田土砂堆積、被害面積40ha、平均堆積厚さ15cm、生産調整大豆冠水被害14ha



大久保遊水地を視察

- 普通河川湯ノ入沢川護岸ブロック崩落、土砂流入
- 市道河島ニュータウン1号線、法面崩落、加温サクランボ損壊

村山市議会は、これまで豪雨による災害を回避すべく、国・県に要望してきましたが、今後一層強力に運動を展開して参ります。



倒壊したさくらんぼハウス

議会運営委員会
行政視察 8月19日

補正予算の特別委員会
付託について

村山市議会では、補正予算の審議は議場での1日のみとなっており、特別委員会への付託はありません。今年も臨時議会や補正予算の審議も多く提案され、特別委員会への付託が必要と考えました。これらを踏まえ、他市の動向を知るために、鶴岡市への視察を行いました。

鶴岡市では、臨時議会における補正予算の特別委員会への付託は行っていませんでした。広報広聴委員会の設置について

鶴岡市では、広報広聴委員会を設置し、議会だよりや市議会モニター制度、市議会ホームページ、意見交換会など、議会の広報および広聴に関することを所掌しています。

村山市議会において、市議会だよりを担

議会活動

- 7月**
- 1日 議会だより編集委員会
タブレット導入検討部会
社会を明るくする運動メッセージ伝達式
- 3日 議会だより編集委員会
- 7日 議会運営委員会
- 8日 全員協議会
- 9日 本会議
- 13日 議会だより編集委員会
共立衛生処理組合議会運営委員会
- 15日 産業厚生常任委員会管内視察
- 16日 議会だより編集委員会
総務文教常任委員会管内視察
- 17日 北村山広域行政事務組合議会議員研修会
- 21日 全員協議会
会派代表者会議
共立衛生処理組合議会全員協議会
共立衛生処理組合議会定例会
- 22日 公立病院組合議会運営委員会
地区代表者会議
- 29日 市政・公明クラブ管内視察
- 30日 北村山公立病院組合議会全員協議会
北村山公立病院組合議会定例会
- 8月**
- 3日 市議会災害対策支援本部役員会
- 4日 全員協議会
議会運営委員会協議会
- 7日 タブレット導入検討部会視察
- 11日 市議会災害対策支援本部会議
- 15日 戦没者追悼式
- 17日 総務文教常任委員会管内視察
- 18日 市政・公明クラブ管内視察
広域斎場事務組合議会運営委員会
産業厚生常任委員会協議会
- 19日 議会運営委員会行政視察
- 20日 議会運営委員会協議会
全員協議会
- 22日 徳内神社例大祭
- 24日 広域斎場事務組合全員協議会
広域斎場事務組合定例会
- 25日 会派代表者会議
議会運営委員会
議会だより編集委員会
- 26日 産業厚生常任委員会管内視察
- 28日 会派代表者会議
- 31日 全員協議会
- 9月**
- 2日 一般質問
- 3日 一般質問
- 4日 一般質問
- 6日 児玉進氏藍綬褒章受章記念祝賀会
- 8日 決算特別委員会
- 9日 決算特別委員会分科会
- 10日 決算特別委員会分科会
- 11日 総務文教常任委員会
産業厚生常任委員会協議会
- 12日 県選出国會議員との懇談会
- 14日 7月豪雨に係る要望書提出
- 15日 決算分科会委員長会・常任委員長会
議会運営委員会
- 17日 会派代表者会議
全員協議会
決算特別委員会
本会議
- 18日 大地の祈りコンサート
- 24日 北村山広域行政事務組合議会運営委員会
- 25日 産業厚生常任委員会協議会
- 26日 県グラウンドゴルフ協会最北ブロック大会
兼レディス交流大会
- 28日 北村山広域行政事務組合議会全員協議会
北村山広域行政事務組合議会定例会
- 29日 議会だより編集委員会
むらやま地域森の感謝祭2020
村山市森づくりウィークオープニングセレモニー

東根市はタブレットが導入される前は、文書・資料・議案書など、配布資料が膨大で、議員への連絡や情報提供

タブレット導入 検討部会 行政視察 8月7日



鶴岡市役所での会議風景

当する委員会のみならず、今後検討の余地があると感じました。



資料がデータ化され

タブレットを操作する様子

に時間を要するということがありました。村山市も同様の問題点があります。
導入してからのメリットは資料印刷にかかる人件費の削減、資料差し替えも容易になり、議員への連絡がFAXからメールに変わったことで、便利になりました。

市政・公明クラブ 管内視察

7月29日

村山産業高等学校を

ることにより、資料を有効的かつ効率的に活用できます。議員による市民への対応がより向上し、議会運営の効率化が図られます。実際のタブレットは画面も大きく、操作も簡単でした。また、今後オンライン会議などにも対応できるため、費用対効果を考え導入を検討していきます。

最上川護岸

7月豪雨災害によって、

最上川護岸がどのような被害を被っているかを舟の上から調査しました。



大水害の爪痕

市は、楯岡高等学校跡地活用を「第5次村山市総合計画」重要課題に位置付け、取り組んでいます。このたび基本設計図案に基づき、現場の視察を行いました。利活用の計画、機能、費用などについて活発な意見がだされました。



楯高跡地視察の様子

楯岡高等学校跡地

議会のインターネット中継やっています

◎本会議だけでなく全ての会議が原則公開です。会議の予定はホームページなどでお知らせしますので、ぜひインターネット中継をご活用ください。
◎インターネット中継配信中 詳しくは、
<https://www.city.murayama.lg.jp/shisei/gikai/index.html>
村山市議会→議会中継
(ライブ中継・録画中継、外部リンクより)



↑携帯からは
コチラ



市民の声

～仲間を信じ 仲間のために走る それが駅伝～

「駅伝」は日本発祥の競技です。正月スポーツの代名詞となった箱根駅伝に憧れて陸上競技を始めました。箱根を走るために競技を続けるという選手が全国に広まり、至るところで駅伝大会が開催されています。毎年、秋に村山市一周駅伝（小・中・高・一般の各世代が参加し、往路8区間と復路10区間の全18区間でタイムを競う）があり、今年で43回目の開催となりました。

「自分のためではなく、携わってくれた全ての人々に心の根っこから感謝した時、ありえないパワーが湧いてくる」

これまで多くの駅伝を経験してきましたが、村山市一周駅伝が私の原点です。昔はグラウンドに照明は無く、そこに大勢の大人達が集まり、練習を終えるまで車のライトを照らしてくれました。あれから40年経ちますが、毎年駅伝練習が始まると、当時の熱い大人達への「感謝」の気持ちが溢れ出てきます。



須藤 智樹 さん
(西郷駅伝チーム監督)



駅伝とは



第29回大会から記録を残す



タスキに想いをこめて

〈表紙写真〉

9月5日(土)に秋季大運動会が開催されました。秋晴れの中、元気はつらつに走り・跳び・笑い、さわやかな姿を見せてくれました。

◎**富本小学校** 校長：池田正義 ☎ (54-2102)

『自ら学び共に高め合う子』を教育目標としており、キーワードに「気づく」「考える」「行動する」を掲げています。地域のみならずと共により、安心安全な学校づくりに努めていきます。

【児童数】……計56名

- 1年生：8名 2年生：6名 3年生：12名
- 4年生：12名 5年生：10名 6年生：8名



今年の応援は表現力で勝負!!

あとがき

朝の冷え込みが強い日が続いております。体調管理には、より一層お気を付けてください。
産休中の高橋菜穂子委員に代わり、新たに細矢清隆委員が加わりました。今後ともよろしくお願ひします。
(小山)



- | | | | | | | |
|----|----|----|----|----|----|----|
| 委員 |
| 副 | 副 | 副 | 副 | 副 | 副 | 副 |
| 委員 |
| 長 | 長 | 長 | 長 | 長 | 長 | 長 |
| 員 | 員 | 員 | 員 | 員 | 員 | 員 |
| 細 | 小 | 吉 | 高 | 阿 | 犬 | 石 |
| 矢 | 山 | 田 | 橋 | 部 | 飼 | 澤 |
| 清 | 大 | 卯 | 正 | 正 | 司 | 祐 |
| 隆 | 地 | 任 | 任 | 任 | 司 | 一 |